

# 仕 様 書

## 1 品名・個数

- (1) 自動式人工呼吸器（シミュレーション実習用・実機）  
6台
- (2) 付属品
  - ア 患者回路  
必要本数
  - イ 酸素供給ホース（自動式人工呼吸器本体と圧力計付減圧弁の接続に使用）  
1本
  - ウ 駆動源ホース（研修所実習室設置の圧縮空気と圧力計付減圧弁の接続に使用）  
1本
  - エ 圧力計付減圧弁  
1個
  - オ 電源コード  
1式(使用する機種の場合)
  - カ 乾電池  
作動個数(使用する機種の場合)
  - キ 収納ケース  
1個
- (3) 納品整備  
一式

## 2 規格・品質等

- (1) 自動式人工呼吸器（シミュレーション実習訓練用・実機）
  - ア 本体の寸法は、幅300mm×奥行200mm×高さ100mm以下であること。
  - イ 本体の質量は、5kg以下であること。
  - ウ ガス（酸素）駆動方式又は、ガス駆動方式及びバッテリー制御の併用のいずれかで作動できること。
  - エ AHAガイドラインに沿ったCPRに対応する機能が有していること。
  - オ 気道内圧の作動表示が見やすいようLEDバーグラフで表示してあること。
  - カ 1回換気量、呼吸回数、吸気時間の設定変更が単独で安易にできること。
  - キ 酸素濃度を45±5%及び100%の切り換えが可能であること。
  - ク 気道内圧の安全機能として高圧、低圧アラーム警報の設定が有していること。
  - ケ 補助換気モードにおいて、自発呼吸のトリガー感度の調整設定ができること。
  - コ 手動換気が可能であり、CPRにおける単回の換気に対応可能であること。
  - サ 当研修所の実習において、実習室設置の圧縮空気を酸素ポンペに代わり、動力として使用していることから、実習室設置の圧縮空気で作動可能であること。

(2) 患者回路

自動式人工呼吸器本体と患者バルブを接続できるもので、リユーザブルタイプであれば1台2式(計12式)、ディスプレイタイプであれば必要数量を研修所担当者で確認し納品すること。

(3) 酸素供給ホース

ア 長さは1.5m以上であること。

イ 自動式人工呼吸器本体と圧力計付減圧弁とを接続できること。

ウ 圧力計付減圧弁に、ワンタッチで接続可能であること。

(4) 駆動源ホース

ア 長さは5m(±10cm以内)とする。

イ コネクターは、研修所実習室設置の圧縮空気と圧力計付減圧弁を、接続できる構造であること。

ウ 圧縮空気の送気に必要な径として、圧縮空気の圧力や寒冷による破損がなく、十分な耐久性があること。

(5) 圧力計付減圧弁

ア 酸素供給ホース、デマンドバルブ及び酸素吸入マスクが接続可能であること。

イ 酸素(空気)の流量が調節でき、その流量が表示できる機能があること。

(6) 収納ケース

収納ケースは、納品する人工呼吸器専用のメーカー純正品または、前1(1)の本体及び1(2)のア～エ、オまたはカを破損することなく収納し固定できるもので、十分な耐久性があるもの。なお、収納ケースが純正品でない場合の形状および寸法等については、事前に研修所担当者で確認すること。

(7) 納品整備

納品に際しては設置調整を実施し、自動式人工呼吸器一式をすぐに使用できる状態に整備すること。

(8) その他

仕様書の内容や資器材の構成内容や研修所の圧縮空気等の設備に関しては、応札時から研修所担当者で十分に確認し納品すること。

以上